

器具器械 5 8 整形用器具器械
一般医療機器 整形外科用バー JMDN:36249001

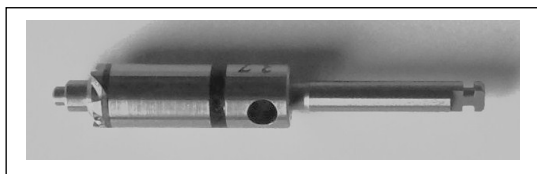
T S V ボーンカウンターバー

【禁忌・禁止】

1. 本品は未滅菌ですので、使用前に必ず洗浄・滅菌を行うこと。
2. 製品本来の使用目的と違う用途での使用はしないこと。
3. 本品の加工、改造等は絶対行わないこと。
4. 錆の発生がみられるものは、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

材質：ステンレス鋼



本体全長：29.5mm

本体種類：φ3.7用：φ4.1用：φ4.7用

交換式センター軸：全長 1 回法用 14.3mm

2 回法用 13.3mm

【使用目的・効能又は効果】

マニュアルドライバに取り付ける器具であり、骨に本品の径と同じ寸法の溝が形成される。

【操作方法又は使用方法】

1. 本品をマニュアルドライバに装着し、患者の歯槽骨を穿孔する。
2. 本品を回転させないで、インプラント体のビス穴及び、サージカルカバースクリューのドライバ穴に交換式センター軸に先端部を確実に差込み後、回転する。
3. 本品の使用後、次の手順で洗浄、滅菌すること。
 - 1) 消毒用薬液又は消毒効果及び防錆効果ある洗浄剤に浸せきする。
 - 2) その後、ストッパー部を分解し超音波洗浄器・ブラシなどを用いて洗浄し、付着物を完全に除去する。
 - 3) 流水で洗った後、滅菌・乾燥を行う。(オートクレーブ可 121℃30分)

【使用方法に関連する使用上の注意】

1. 使用にあたり、指で直接触れず滅菌済みのゴム手袋を使用すること。
2. 本品をマニュアルドライバへの取り付けは、確実に

に奥まで押し込み、固定されていることを確認する。

3. 本品を取扱う際は、思わぬケガを避けるため先端の鋭利部に細心の注意を払うこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

1. 本体に交換式センター軸を取付ける時、交換式センター軸を取付け、先端部をピンセット及びラジオペンチ等で本体内径部に差込みながら時計回転方向にねじ込み、確実にフリーになるまで回転する。
(約 2～3 回転)
(取り外しは、手前に引きながら反時計回転する)
2. 本品は未滅菌のため、使用前に必ず滅菌すること。
3. 使用前に必要な知識及び技術を修得した後、使用すること。
4. 交換式センター軸先端をサージカルカバースクリュー穴、及びフィクスチャーネジ穴に確実に挿入されている事を確認すること。
5. ＊2 回法の深度は、サージカルスクリューのドライバ穴の深さに影響されるため、刃先のレーザマーキングの線(1.0mm)を目安とする。
6. ＊本品は、逆回転の禁止

【貯蔵・保管方法及び使用期間】

1. 本品は、汚染及び錆を防ぐため、清潔で湿度の低い場所にて保管すること。
2. 本品は、医科及び歯科の従事者以外が触れないように適切に管理すること。

【保守・点検に係わる事項】

1. 本品の使用後は、分解し出来るだけ早く血液、組織片などの異物を除去し、洗浄・消毒し、滅菌・乾燥を行うこと。
2. 消毒用薬液、洗浄剤の濃度・浸せき時間・温度など使用方法は、各メーカーの指示に従い正しく使用すること。
3. 錆への影響が強い消毒用薬液は、使用しないこと。
・次亜塩素酸ナトリウム ・オキシドール

【包装】

本品セット：φ3.7 用、φ4.1 用、φ4.7 用
交換式センター軸 1 回法・2 回法 各 1 個

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所】

〒994-0057

山形県天童市石鳥居 2 丁目 1-101

TEL 023-655-4522